

令和5年度学校推薦型選抜試験 小論文  
保健福祉学部保健福祉学科

保健福祉学科は、地域が抱える保健・医療・福祉分野の諸問題に関心を持ち、主体的にその解決のための行動を起こすことによって持続可能な地域の発展に貢献できる「課題探究型地域創生人材」の育成を目標としている。小論文試験では、人材育成の観点から求められる読解力、論理的思考力、文章表現力、洞察力などを総合的に評価することを意図した。

**【問1】**

課題文と問いを適切に理解し、問いに該当する語句や記述を文中から選択し、表現することを求めた。本学部のアドミッション・ポリシーにおける「専門的知識を習得するための基礎学力」に相当する読解力を評価することを意図した。

(解答例)

情報通信技術を利用できる人とできない人との間の格差

**【問2】**

課題文と問いを適切に理解し、問いに該当する記述を文中から選択し、論理的に簡潔に表現することを求めた。本学部のアドミッション・ポリシーにおける「専門的知識を習得するための基礎学力」に相当する読解力、論理的思考力及び文章表現力を評価することを意図した。

(採点のポイント)

短所として、様々な理由によりネット環境に差がある、一緒に勉強する仲間を身近に感じられない等、長所として、ネットにつながる環境なら、どこからでも授業を受けられ、習熟度に合わせて教材を繰り返し見ることできる、通学の時間もかからない等の記述がある。

**【問3】**

課題文全体を適切に理解し、課題文の要点を踏まえ、問いに沿った具体的な実践例を出しながら、論理的に表現することができるかどうか、本学部のアドミッション・ポリシーにおける「専門的知識を習得するための基礎学力」に相当する読解力、論理的思考力、文章表現力及び洞察力を評価することを意図した。

(採点のポイント)

保健医療福祉分野に関連した話題を例に取り上げ、情報通信技術の内容を説明し、情報通信技術と人間との今後の関係性について自己の考えを明確に示した記述がある。